

株式会社アルメック 公共交通 のしごと



公共交通に関わるまちづくりの状況

近年、まちや住民に合った鉄道やバス、タクシー等の公共交通ネットワークを整える自治体が増えています。

これは、社会情勢の変化に起因していると考えられます。

少子高齢化は、公共交通のメインターゲットであった通勤、通学の需要を大幅に減少させています。また、高齢者の増加により、日常の通院や買物等の公共交通需要が増加しています。総体的には、公共交通の需要が減少するなかで、きめ細かな対応が必要になっていると言えます。

一方で、バス等の自動運転の社会実装や、IT技術を活用したMaaS (Mobility as a Service) による利便性の向上等が期待されています。

さらに、2024年4月には、公共交通の乗務員(運転士)の労働時間の規制が強化され、人員不足により、全国でバスの減便・廃止が進められたことが社会課題となっています。

国土交通省では、令和2年11月、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律を改正し、公共交通のマスタープランとなる地域公共交通計画の策定について、市区町村の努力義務としました。

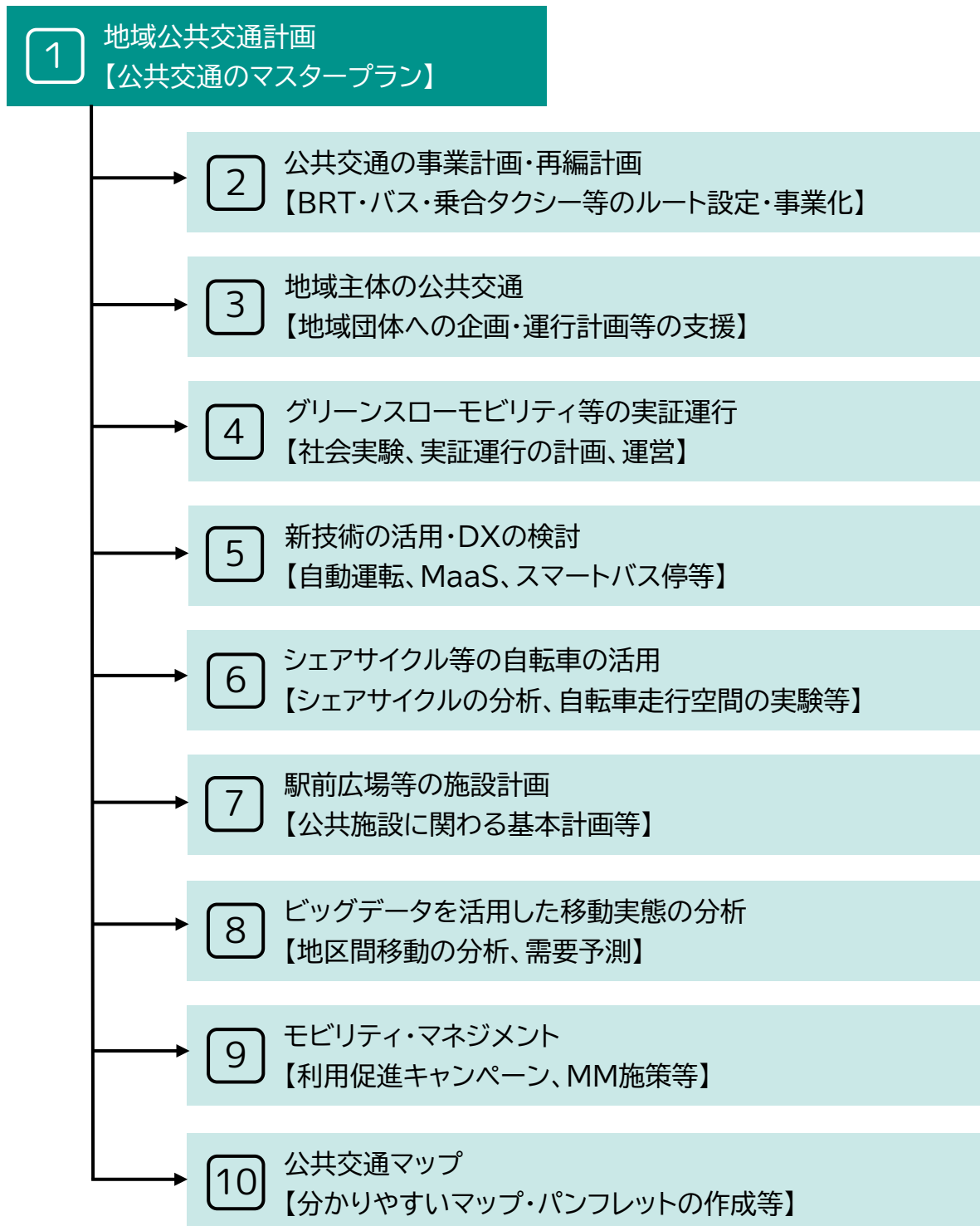
つまり、我が国では、民間の営利事業として運営されてきた公共交通事業ですが、社会経済情勢の変化を踏まえて、地方自治体がマネジメントをしていくことが必要になっていると言えます。

株式会社アルメックでは、公共交通に関わるコンサルタント業務の経験を活かして、地域公共交通計画(公共交通のマスタープラン)の策定支援と、その後の具体的なアクションに関する支援をさせていただきます。

アルメックのしごと

株式会社アルメックでは、計画策定から公共交通の事業計画、施設計画まで、幅広い業務を行っています。

公共交通の全体像を捉えて、的確なコンサルティングと情報提供を行い、各部門の業務を遂行しています。



これまでの取り組み

1 地域公共交通計画 【公共交通のマスタープラン】

公共交通に関わる計画は、平成19年の地域公共交通総合連携計画から始まり、地域公共交通網形成計画、地域公共交通計画へ改変されてきました。これらの計画について、多くの自治体において、計画策定の支援をしてきました。

公共交通のマスタープランの実績

公共交通のマスタープラン	実施計画(国の認定)
地域公共交通総合連携計画(H19～H26) 複数の公共交通を連携して対応するための沿線や地域全体の計画 【茨城県】 牛久市	
地域公共交通網形成計画(H26～R2) 日常生活圏を対象とした公共交通マスタープラン 【東京都】 中央区・港区・江東区 (東京BRT沿線区) 【茨城県】 牛久市 日立市 下妻市 鉾田市 かすみがうら市 つくばみらい市 坂東市 鹿嶋市 五霞町 【埼玉県】 川島町 【静岡県】 長泉町	地域公共交通再編実施計画 【茨城県】 日立市
地域公共交通計画(R2～) 輸送資源の総動員による公共交通マスタープラン 【東京都】 江戸川区 港区 中野区 青梅市 墨田区 【茨城県】 牛久市 下妻市 鉾田市 かすみがうら市 つくばみらい市 大洗町 城里町 行方市	地域公共交通利便増進実施計画 【東京都】 江戸川区

2 公共交通の事業計画・再編計画 【BRT・バス・乗合タクシー等のルート設定・事業化】

地域公共交通計画に即して、公共交通事業の具体化を図ってきました。事業開始まで、伴走支援を行い、事業後のモニタリングを行っています。

業務の事例

東京BRT



事業計画に関わる検討項目

- ①運行ルート・エリア
- ②停留所の配置・位置
- ③運賃・運賃收受方法
- ④車両デザイン
- ⑤需要予測・収支試算
- ⑥導入スケジュール
- ⑦情報提供・PR方法
- ⑧関係機関調整支援
- ⑨国庫補助に関する検討
- ⑩事業後のモニタリング 等

コミュニティバス

東京都品川区



東京都墨田区



茨城県下妻市



デマンド型乗合タクシー

茨城県鉾田市



タクシーの活用

茨城県大洗町(町内でのタクシー定額制度)



日常的な外出、買い物、通院などの移動を支援するため、町内を500円で移動できるタクシーを期間限定で運行します。

静岡県長泉町

(マイナンバーカードを活用したシステム)

マイナンバーカード活用タクシー利用助成事業

※ポスト

更新日：2024年12月11日

日常的な生活の為に必要な外出を支援し、外出機会の増大を図ることを目的としたマイナンバーカード活用タクシー利用助成事業を実施しています。

地域主体の公共交通

【地域団体への企画・運行計画等の支援】

地域が主体となり、相互扶助の移送サービスが各地で実施されています。

無償の移送サービスでも、運輸局への確認等の手続き等が必要になります。運行主体となる地域団体に対して、運送事業に関するレクチャーを行い、勉強会、企画作成、運行計画等についての専門的な立場からの助言を行います。

業務の事例

町田市玉川学園地区の乗り合いサービスさくら号

坂の多い当地区では、コミュニティバスの減便を機に、きめ細かな停留所設置による定時定路線型の公共交通を運行しています。

町内会、まちづくり団体、福祉施設が協力し、福祉施設の送迎用の車両を空き時間に活用した定時定路線の乗合サービスさくら号を運行しています。

運転者が福祉施設の方ということもあり、高齢の利用客の間では、車内でのつながりができています。定期的に、利用客が集まるお茶会等を開催しており、利用客のコミュニティができています。



4 グリーンスローモビリティ等の実証運行

【社会実験、実証運行の計画、運営】

誰もが気軽に快適に移動できる地域社会の実現に向けて、狭隘道路や小規模ニーズへの対応、ラストワンマイルなど、既存の公共交通では解決できない課題に対応したグリーンスローモビリティ等の新たな交通手段の実証運行が各地で実施されています。実証実験を実施するにあたり、企画の立案、実施計画の検討、地域住民の勉強会やワークショップの運営支援、関係者調整の支援、車両や必要な設備の調達、実験実施の支援、効果検証のためのモニタリングの実施、結果の評価等を行います。

業務の事例

青梅市でのグリーンスローモビリティ実証運行



時速 20km 未満で公道を走ることができる電動車、車幅が小さいため狭隘道路に適応
低速のため回送で幹線道路を走行するのを避けるために運行ルート上に車庫を設置



「低速車両走行中」注意喚起看板の設置



サイドがオープンになっており低床のため高齢者は乗降しやすい／寒い時や雨天時はエンクロージャーというホコを降ろす

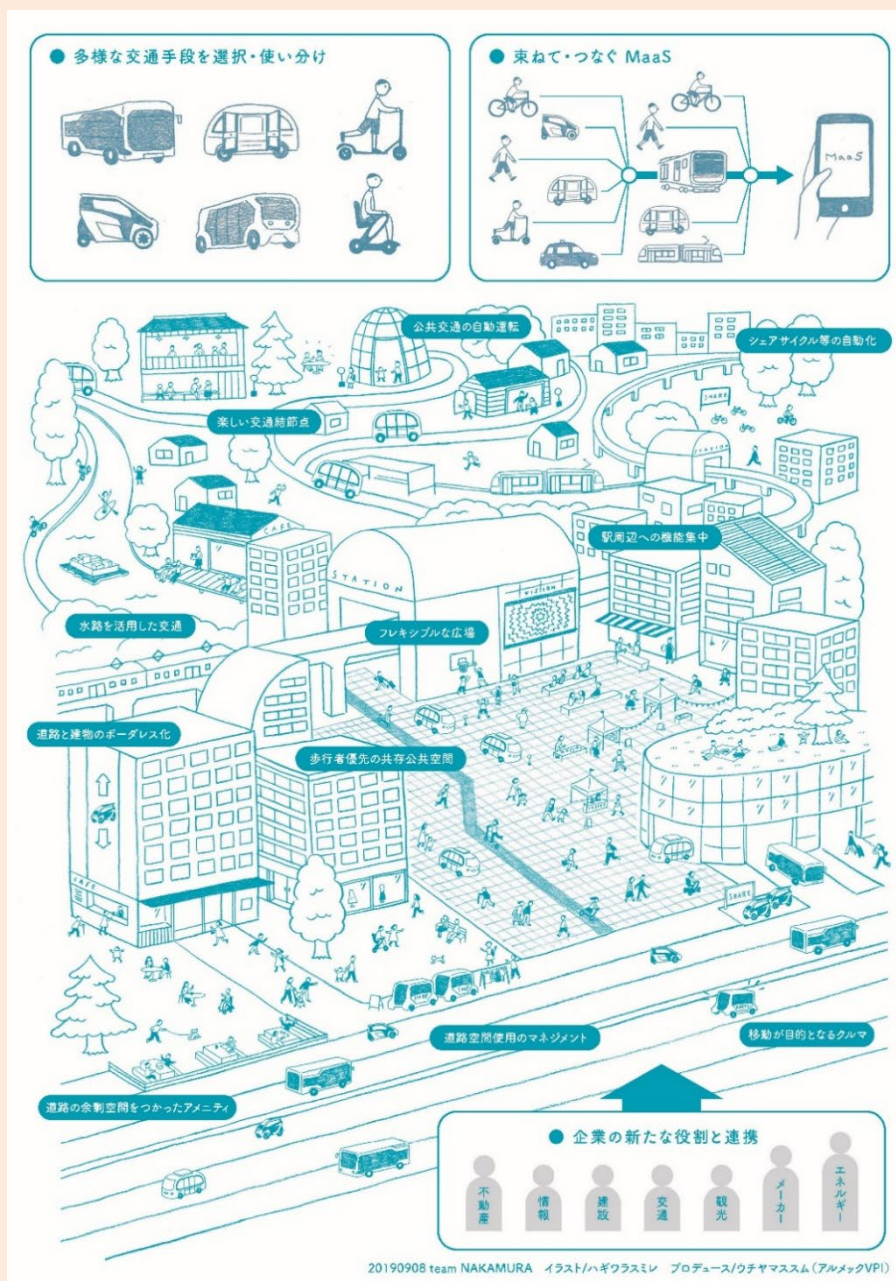
5 新技術の活用・DXの検討

【自動運転、MaaS、スマートバス停等】

モビリティ(移動しやすさ)を向上させるための技術が進展しており、自動運転、アプリを活用して交通手段・経路選択や運賃決済等を行いより便利な移動を実現するMaaS(Mobility as a Service)、交通結節点における分かりやすい情報提供等が進められています。日々進化する技術の実情を調査して交通マスタープランや駅周辺まちづくり等に位置付けるとともに、導入可能性や効果検証等を支援します。

業務の事例

新技術・サービスを活用したまちづくりのイメージ



交通結節機能強化のための新技術整理(東京都業務)

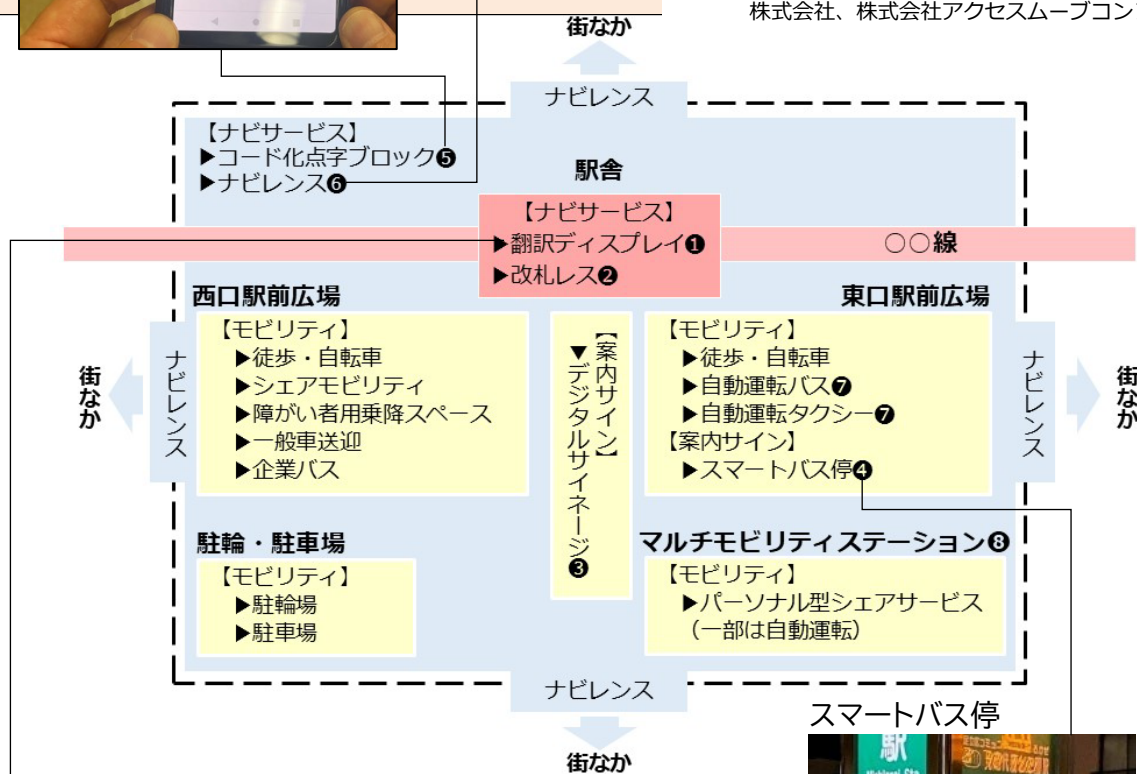
コード化点字ブロック



ナビレンス



出典) NPO法人アイ・コラボレーション神戸、篠原電機株式会社、株式会社アクセスムーブコンフォート



翻訳ディスプレイ

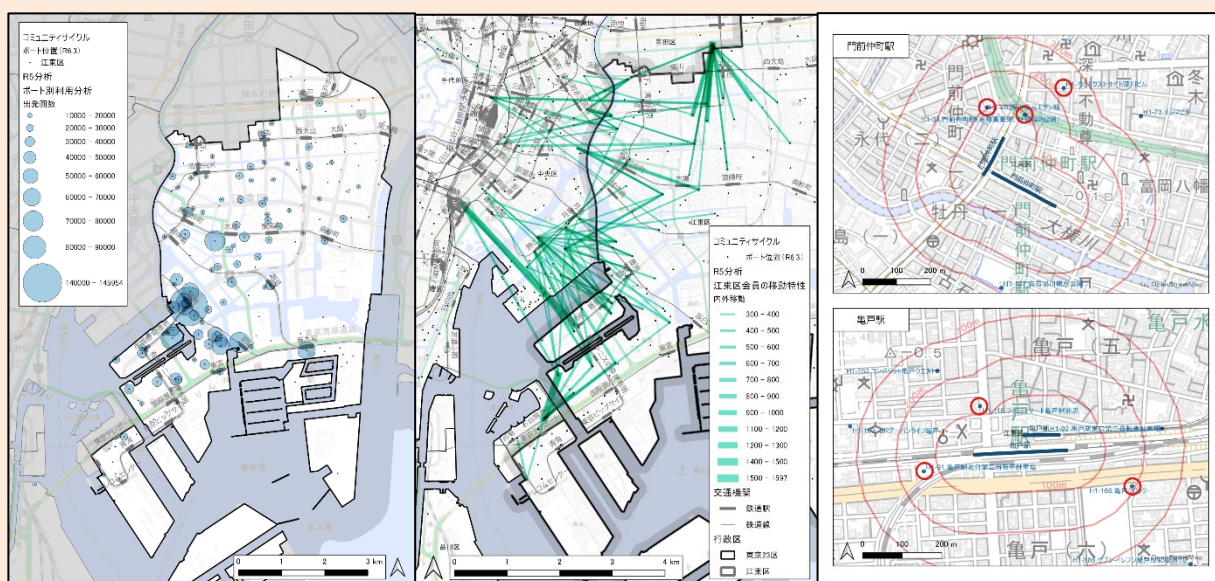


6 シェアサイクル等の自転車の活用 【シェアサイクルの分析、自転車走行空間の実験等】

シェアサイクルを含む自転車は、公共交通のラストワンマイルを補完するとともに、まちの回遊性を向上する移動手段として有用であり、環境にやさしい点からも注目されています。アルメックでは、シェアサイクルの利用実態調査・分析や、安全で快適な自転車交通のための自転車走行空間の実験、整備効果の検証を行っています。

業務の事例

シェアサイクルの利用実態調査・分析



自転車走行空間の社会実験

西新井駅西口
10/15(日)～10/28(日)

自転車通行レーンを試験的に設置します！
～自転車事故のない道路をめざして～

歩道にバリアードを置いて自転車通行レーンとします。

イメージ

この実験の結果を踏まえて、整備のあり方を検討します！

《実験区間》

西新井駅西口の駅前通りの歩道の歩道

実験期間中、アンケートを配布します。
ご協力をお願いします。

足立区



7 駅前広場等の施設計画 【公共施設に関わる基本計画等】

交通結節点となる駅前広場やBRTの専用道、駅のサイン計画など、公共交通に関わる施設の基本計画等を行っています。

業務の事例

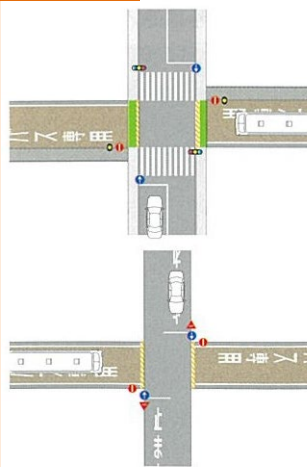
つくば駅の駅前広場の基本設計



マイカー送迎に対応した
キス・アンド・ライド駐車スペースを
設置する工夫

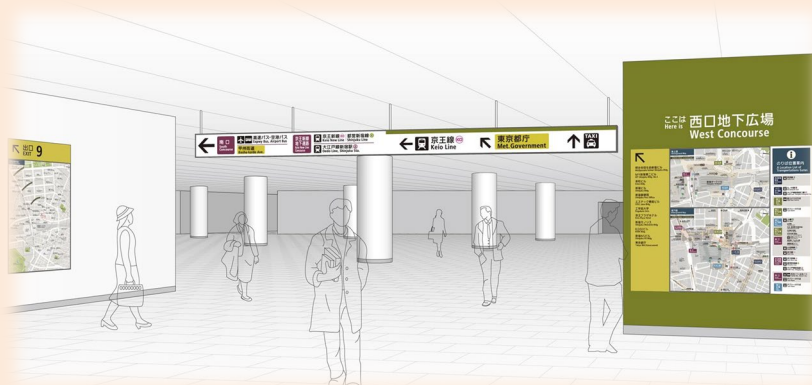
かしてつBRTの専用道路

BRTの専用道の計画
一般道の交差点、BRT車両の
すれ違いスペースの工夫



開通後のバス専用道路
(茨城県のホームページより)

新宿駅のサイン計画



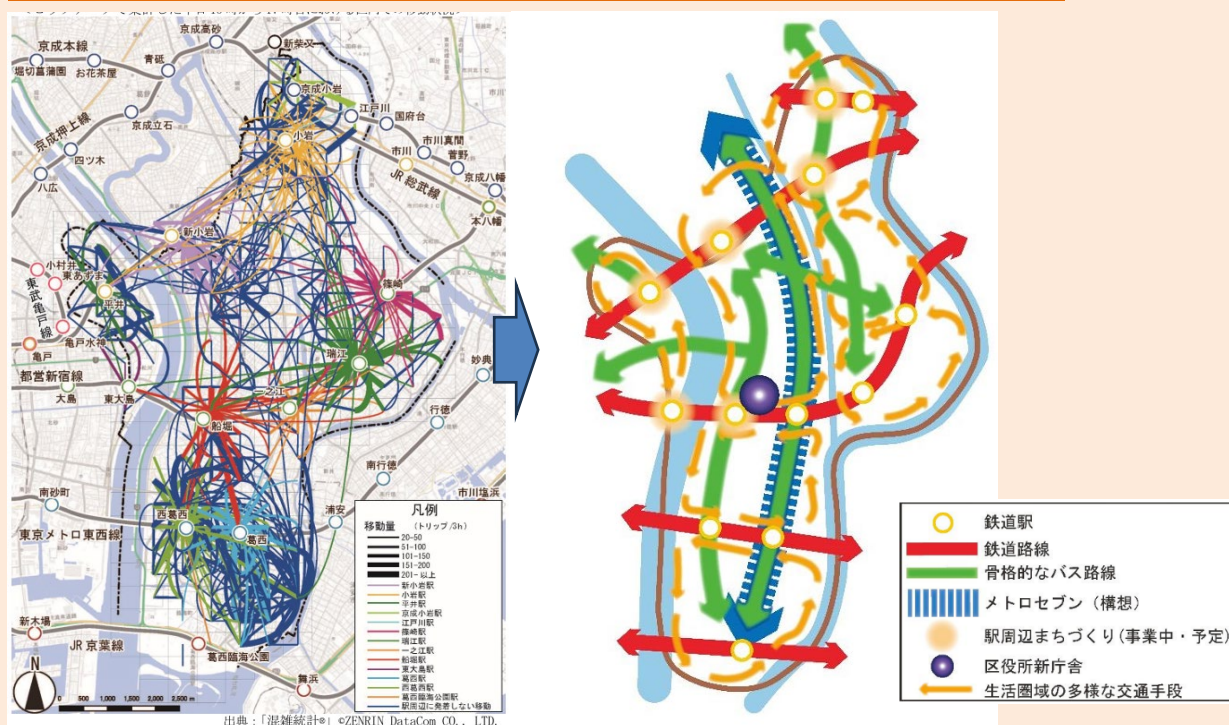
ビッグデータを活用した移動実態の分析

【地域間移動の分析、需要予測】

交通関連のビッグデータはGPS付携帯電話やカーナビゲーションシステム、交通系ICカードなどによる人や車の移動履歴データであり、24時間365日の移動を把握することができます。必要な地域の最新の移動状況を把握することができるため、大量のデータの効率的な処理、GIS（地理情報システム）を使った視覚的わかりやすい分析結果の表示、需要予測への活用等を実施しています。

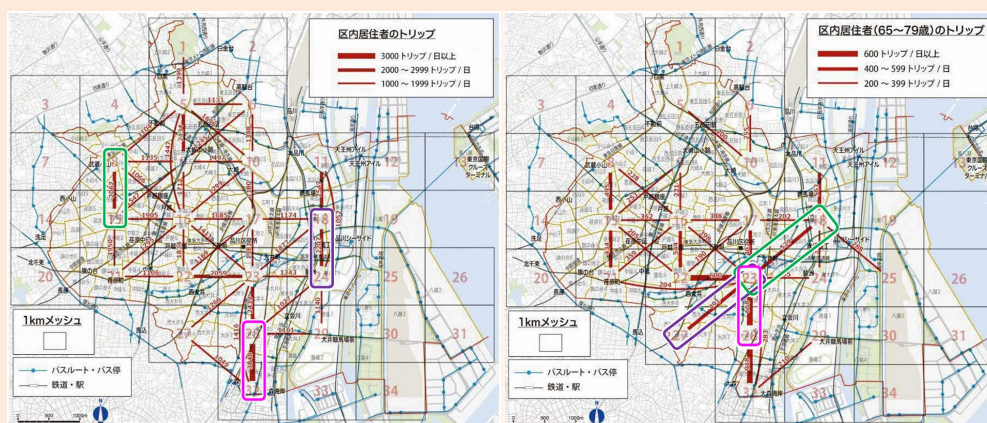
業務の事例

地域公共交通ネットワークの整備方針に向けた分析(江戸川区地域公共交通計画)



ビッグデータを集計した区内の移動状況と公共交通ネットワークのイメージ

コミュニティバス導入計画における分析(品川区地域公共交通基本方針)



ゾーン間移動量と公共交通ネットワークの重ね合わせることによる課題分析

区内の移動実態

区内循環バスの運行ルート見直し例を検討するにあたっては、ビッグデータから区内の移動実態を分析し、多くの方の利便性が確保できるルートを考えています。

ビッグデータによる分析とは？

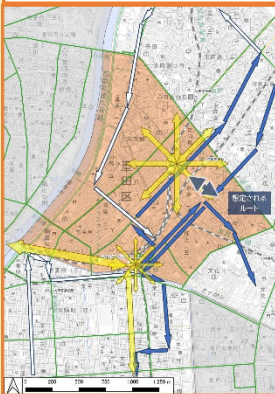
スマートフォンのアプリで収集される位置情報を集計することで、区内の移動の実態を明らかにしたものです。

地域区分は「墨田区都市計画マスタープラン」に基づく

向島・京島・押上地域

曳舟駅周辺を中心とした移動が多く見られます。

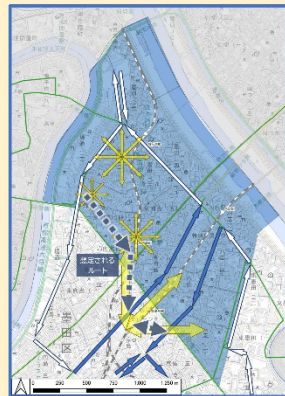
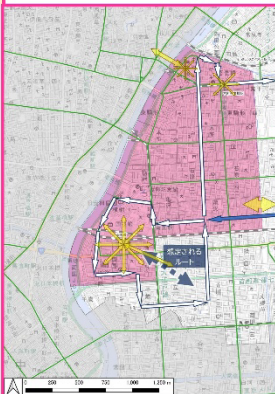
押上駅周辺では、短距離の移動(施設内等)、浅草・錦糸町方面との移動が多く見られます。



吾妻橋・本所・両国地域

JR両国駅周辺(南側)を中心とした移動が見られます。

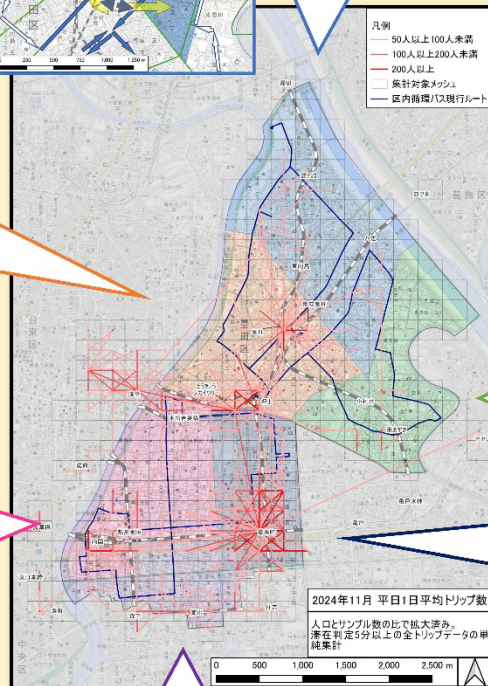
また、地域の北側から浅草方面や、南東側から錦糸町駅方面との移動が見られます。



堤通・墨田・八広地域

スーパーマーケットや東向島駅周辺を中心とした移動が見られます。

また、地域の南側から曳舟駅周辺への移動が多く見られます。

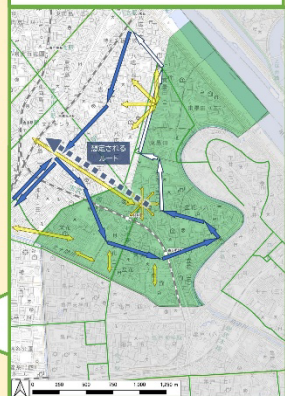


- 区内循環バス現行ルート
- (上記のうち利用が多い区間)
- ビッグデータに基づく移動実態
- 想定される再編ルート

東墨田・立花・文花地域

スーパーマーケット等を中心とした移動、団地や事業所での移動が見られます。

また、地域の西側から曳舟駅周辺や押上駅周辺への移動が見られます。



業平・錦糸・江東橋地域

錦糸町駅周辺を中心とした移動が多く見られます。

また、錦糸町駅周辺から押上駅周辺との移動が多く見られます。



緑・立川・菊川地域

菊川駅や森下駅を中心とした移動が見られます。

また、地域の北西側からJR両国駅周辺(南側)や、地域の北東側から錦糸町駅周辺との移動が見られます。



ビッグデータを集計した移動状況と現行のバスルートを重ね合わせ、移動実態に即したルートの再編を検討

9 モビリティ・マネジメント 【利用促進キャンペーン、MM施策等】

モビリティ・マネジメントとは、1人1人のモビリティ(移動)が、社会的にも個人的にも望ましい方向(過度な自動車利用から公共交通等を適切に利用する等)に変化することを促す、コミュニケーションを中心とした交通政策です。市民の公共交通への関心を高めるため、地域のイベントにおいて公共交通の情報提供を行う利用促進キャンペーンを企画・実施しています。

業務の事例

地域イベント等において公共交通の利用促進キャンペーンを実施した事例

<実施内容例>

- ①コミュニティバス実車展示
- ②デマンド型乗合タクシー登録会
- ③パーソナルモビリティの体験乗車、アンケート
- ④公共交通マップ、コミュニティバスペーパークラフト配布
- ⑤地域内交通等の概要ポスター掲示
- ⑥乗り方教室



10 公共交通マップ 【わかりやすいマップ・パンフレットの作成等】

交通事業者ごとに作成されている公共交通の路線図や時刻表だけでは、地域内の公共交通の全体像や接続状況が分かりにくく、わかりやすい情報提供による公共交通の利用促進のため、地域内を運行するすべての公共交通の情報をまとめた公共交通マップを作成しています。公共交通の乗り方の案内等の情報も掲載し、モビリティ・マネジメントにもつなげています。

業務の事例

牛久市公共交通マップ作成・更新(A2サイズ)

The image displays a comprehensive A2-sized public transport map for Niigata City. The map is divided into several key sections, each highlighted with a green callout box:

- バスロケーションシステム案内** (Bus Location System Guide): Located in the top left, it includes a QR code and information about the bus tracking system.
- バスのりば案内** (Bus Stop Guide): Located in the top center, it shows detailed maps of bus stops and boarding instructions.
- コミュニティバス時刻表** (Community Bus Schedule): Located in the top right, it provides a detailed schedule for community buses.
- コミュニティバス路線図** (Community Bus Route Map): Located in the middle left, it shows the routes for community buses across the city.
- バスの乗り方** (How to Ride a Bus): Located in the middle center, it provides instructions on how to use the bus system.
- 路線バス時刻表** (Route Bus Schedule): Located in the bottom left, it provides a detailed schedule for route buses.
- 路線バス路線図** (Route Bus Route Map): Located in the bottom center, it shows the routes for route buses across the city.
- 鉄道時刻表** (Railway Schedule): Located in the bottom right, it provides a detailed schedule for the railway.
- デマンド型乗合タクシー案内** (Demand-type Ride-sharing Taxi Guide): Located in the bottom left corner, it provides information about demand-type ride-sharing taxis.
- タクシー案内** (Taxi Guide): Located in the bottom center, it provides information about taxis.
- 福祉有償運送の案内** (Welfare Paid Transport Guide): Located in the bottom right corner, it provides information about welfare paid transport services.

最後に

公共交通に関する計画、調査等を実施する際には、
是非、株式会社アルメックへご連絡ください。

株式会社アルメック

ALMEC CORPORATION

〒160-0022 東京都新宿区新宿5丁目5番3号

TEL 03-3353-3203(代表)

FAX 03-3353-2411

E-mail hq@almec.co.jp

「公共交通のしごと」編集担当者



和田 早永

公共交通の計画策定、利用促進、住民意向把握、利用実態分析等に携わっています。



中島 隆汰

計画策定に向けた住民・利用者の意向や実態の調査分析、運行改善支援等に携わっています。



内山 征(取締役)

公共交通の問題・課題を診断し、公共交通のマスタープラン、事業計画等の業務において具体的な提案をします。



倉岡 明子(執行役員)

公共交通政策検討、交通実証実験の実施支援、交通需要推計、効果検証等に携わっています。



高尾 利文

長期に亘るまちづくり全般の経験を活かした、公共交通の問題・課題とその対策に取り組んでいます。